

1. 2012 年度長崎大学入学生の情報科目の学習経験の実態調査

情報メディア基盤センター

藤井 美知子, 古賀 掲維, 上繁 義史, 柳生 大輔, 野崎 剛一, 丹羽 量久

経済学部 鈴木 斉

高等学校に普通科教科「情報」が 2003 年（平成 15 年）から導入され、今年で 10 年目を迎えた。この教科「情報」を学習した学生が 2006 年（平成 18 年）から各大学に入学することに合わせ、長崎大学では、2006 年度入学生より入学前の情報科目の履修状況などを把握するためにアンケート調査を実施している。

大学における情報教育、情報環境を整備するためには、学生の「情報」について実態を把握する必要がある。そこで、2012 年度入学生と 2006 年度入学生の調査結果を比較し、以下の報告[1]を行った。詳細は次ページに掲載してある。

- [1] 藤井美知子, 古賀掲維, 上繁義史, 柳生大輔, 鈴木斉, 野崎剛一, 丹羽量久：“2012 年度長崎大学入学生を対象とした情報科目の学習経験の実態調査”, 情報コミュニケーション学会研究報告, Vol.9, no.1, pp.6-9, 2012 年 6 月